

# 事務事業事後評価シート[平成30年度事業]

## 1. 基本情報

■事業の担当課	商工部商業観光課	■担当係	商業係
■評価事業名称	中小企業融資保証料補給金		
■事業開始年度			
■評価事業コード	060100 - 211	■会計区分	一般会計
■総合計画での位置づけ	■政策	03 ひと・技・資源を組合せ活気うまれるまちづくり	
	■基本施策	02 活気ある商工業と観光の振興	
	■施策	03 活気ある商工業の振興	
■事業の類型	06 負担金・補助金(任意・ソフト事業)	■政策・業務区分	政策
■法令の根拠区分	法令に特に定めのないもの		
■法令等の名称	中小企業融資要綱 中小企業融資保証料補給要綱		
■関連計画の名称			
■事業の目的と概要	中小企業の事業資金の円滑な運用による商工業の振興。北上市中小企業融資制度に基づく融資に付される信用保証の保証料の2分の1相当額を市が補給		

## 2. 細事業の活動実績情報

細事業コード	細事業名称	事業の対象	平成30年度事業計画	平成30年度事業量実績
01	中小企業融資保証料補給金	岩手県信用保証協会(中小企業者)	保証料補給金額:5,000,000円保証料補給件数:300件	保証料補給金額:3,947,342円保証料補給件数:186件

## 3. 投入コスト情報

(単位:千円)

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考
直接事業費	5,528	4,392	4,733	3,949	
人件費	372	375	382	999	
その他(公債費・減価償却費等)					
フルコスト	5,900	4,767	5,115	4,948	

## 4. 評価指標等の状況

指標コード	指標名	27年度	28年度	29年度	30年度	指標の説明
01	保証料補給金額	5,526千円	4,436千円	4,732千円	3,947千円	
02	補給金額1円当たりコスト(フルコスト/直接事業費)	1.07	1.09	1.08	1.25	
03	保証料補給件数	304件	243件	219件	186件	

# 事務事業事後評価シート[平成30年度事業]

04	保証料補給1件当たりコスト (補給金額/件数)	18.2千円	18.3千円	21.6千円	21.2千円	
05	商工会議所会員数	2,081	2,045	2,018	1,969	H16(実績):2,302(北上 1,797、和賀282、江釣子 223)、H20以降現状維持

## 5. 事後評価(「政策」事業類型5・6のみ)

### ■目標達成状況

- A. 順調
- B. 概ね順調
- C. 遅れている

### 達成状況の分析

利用者に有利な県制度の実行が増加傾向であり市制度の実行が減少しているため、補給額は順調に減少している。

### 問題点・課題等

今後も市制度実行が減少していくことにより補給額も減少していく。

### 1. 直接的な受益者の範囲

- 不特定多数に及ぶ
- 特定されるが多数に及ぶ
- 特定少数に限定される

### 2. 国・県・民間との競合関係の有無

- 類似の事業はない
- 類似の事業はあるが競合はない
- 類似の事業があり競合する

### 3. 事業廃止の影響・貢献度

- 事業の廃止により重大な問題が発生する
- 事業の廃止により何らかの問題が発生する
- 事業の廃止による問題は想定されない

### 4. 市民生活・企業活動への貢献度

- 市民生活・企業活動の維持に不可欠
- 市民生活・企業活動の維持に一定程度貢献している
- 市民生活・企業活動の維持への貢献度は低い

### 5. 事業廃止の影響を受ける受益者の割合

- 1. で選択した人の大多数(70%程度)
- 1. で選択した人の半分程度(50%程度)
- 1. で選択した人の少数(30%程度)

### 6. 事業へのニーズの変化

- ニーズが高まっている
- ニーズは変わらない
- ニーズが低下している又は合致しない

### 7. 施策の改善需要度(市民意識調査)

- 順位が高い
- 順位が中程度
- 順位が低い

### 8. 施策の優先度(市民意識調査)

- 順位が高い
- 順位が中程度
- 順位が低い

### 9. 他市町村に比較しての優位性

- 先進的またはユニークな事業である
- 他と同程度の事業である
- 遅れている事業である

### 10. 実施主体の代替性

- 民間委託等の拡充は難しい
- 民間委託等の拡充が十分に可能
- 全部委託や実施主体の移行が可能

### 11. 経済性・効率性の向上

- 今以上の効率化や改善は難しい
- 効率化や改善を図ることは十分に可能
- 効率化や改善の余地が大きい

### ■事業の見直し方策(評価項目2.4の補足説明含む)

制度融資の利用状況を注視しながら継続

### ■今後の方向性

- I. 拡充
- II. 継続
- III. 縮小
- IV. 廃止・休止
- V. 完了